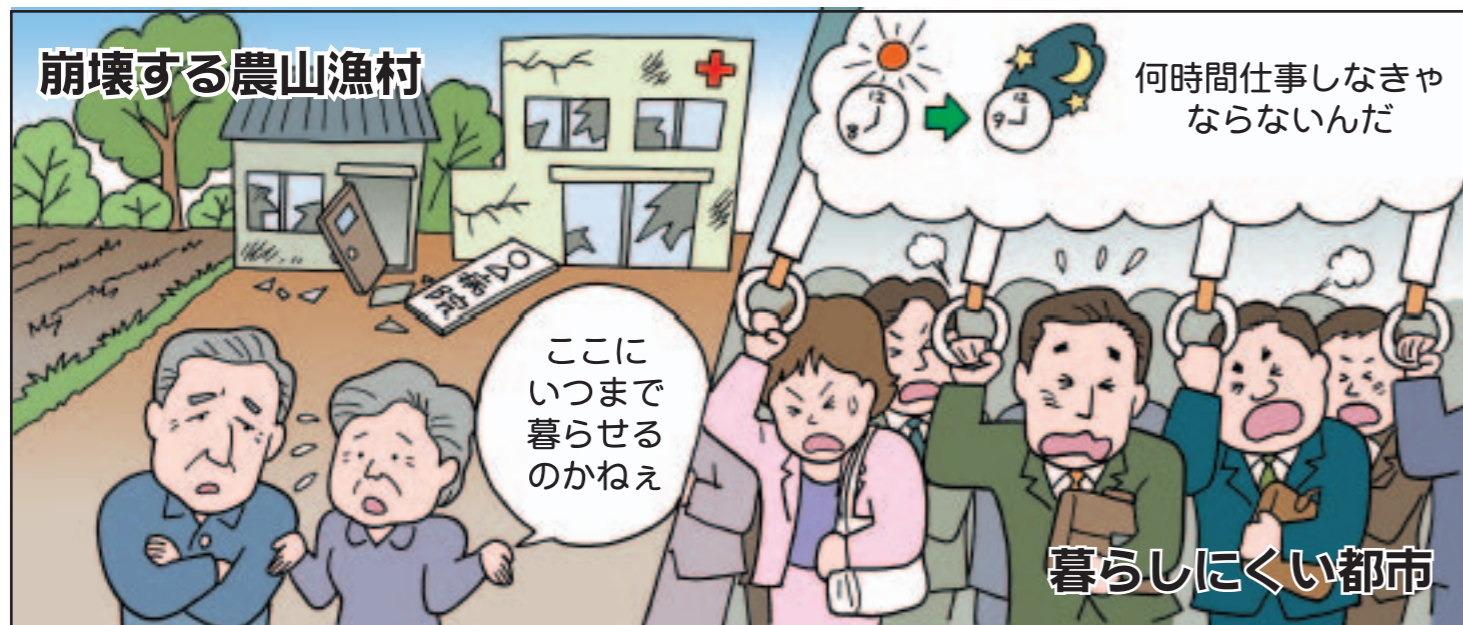


自民党政権が続けば

中央集権体制が続き、
ムダも格差も拡大!!



民主党が政権をとれば

真の分権で地域の特色を生かした
豊かな暮らしが実現します



ムダ、格差のある
不安な日本に住みたい人は自民党

ムダ、格差のない
安心な日本に住みたい人は民主党



格差・集権の現状と民主党の解決策

～どこに暮らそうとも安心の日本をつくる民主党～



● ムダで身の丈に合わない個別補助金

- ★補助金をもらうためには、何度も陳情にいかなければならない。
- ★補助金でつくられる施設は画一的なものになり、地域性などは考慮されません。
- ★補助金行政はムダが多く、身の丈に合わないものになっています。



● 地域の活力を生む自由な財源

- ★用途を限定されない自由な財源を確保することで、地域に見合った施設をつくることができます。
- ★使い方を自分たちで話し合って決めることで、責任ある裁量権が増えます。



● 地方財源は増えている?

- ★国から自治体へ財源を移譲させて、地方財源を増やしたように見せかけて、実際には地方交付金を廃止するなど、地方財源は6兆円以上も減っています。
- ★これまでやっていたゴミ収集や除雪などができなくなっています。



● 地方の自主財源を保障し、格差を是正

- ★地方財政に十分な自主財源を保障し、確保することで、生活環境を改善します
- ★お年寄りや子どもたち、そして若い女性など、みなさんが安心・安全でより暮らしやすいまちづくりができます。



● 画一的な合併がもたらすのは…

- ★財政効率だけを重視した全国画一的な市町村合併は多くの弊害をもたらしています。
- ★大きな都市との合併で周辺部の市民の声が届かなくなり、きめ細かい行政サービスができなくなっています。
- ★人口の少ない広大な過疎自治体どうしが合併しても、真の効率化にはなりません。



● 地域の実態や実情に合わせて

- ★都市部では、NPOや市民活動、地域コミュニティの活性化で、防災や見守り福祉を実現します。
- ★近隣自治体との助け合いによって、広域救急や広域徴税など、自治体に縛られない機構づくりをします。



● 自治体は国のいいなり

- ★障害者福祉、医療サービス、教育など、現場の実情を知らない国が一方的に制度を決めるため、地方は大混乱です。



● 真の対等・協力関係へ

- ★中央省庁の権限を外交・安全保障などに限定し、国から都道府県、都道府県から市町村へと、できる限り権限を委譲します。
- ★国と地方の話し合いの場を法制化し、「上下・主従の関係」から、「真の対等・協力の関係」へ進化させます。